審　査　申　込　書

財団法人　全日本弓道連盟会長　殿　　（県内審査用）

※楷書で自筆のこと　※該当箇所に○印か記入　　令和　年　月　日　現在

審査の種別	無指定	段の部	施行期日：令和　年　月　日（　） 名　称：（　）審査 会場名：（　）

ふりがな 氏　名	（姓）　（名）　㊞	男・女	生年月日 年　齢	平成 昭和 大正　年　月　日生 （審査当日：満　才）

会員ＩＤ （７桁必須）	会員個別ＩＤ	【所属】**支部**(**市町村・会**)名・[部活動中の]**学校**名等
住　所	〒□□□－□□□□　電話（　）　－ 都道府県	
現在の段級位	級段　昭和平成　年　月　日認許	認許場所
区　分	・一般社会人（○で囲む）　1．公務員　2．教職員　3．会社員　4．自営　5．農業　6．その他	・学生生徒（○で囲む）　1．小・中学校　2．高等(専門)学校　3．大学・その他　(学年)　年生

弓歴

元号	年	月	内容
			（弓道教室／弓道部）
			（）先生に指導を受ける
			現在の指導者（）先生
			主たる活動道場（）

講習会受講歴　※過去５年程が対象

元号	年	月	講習会名

級・段位取得履歴

元号	年	月	級位	元号	年	月	段位
			級取得				初段取得
			級取得				弐段取得
			級取得				参段取得

休会の期間：　年　月から　年　月まで休会
事由（　）

支部・団体等の役員歴　※過去５年程が対象

元号	年	月	内容

保護者の認証 （高校生以下は必須）	㊞　緊急連絡先　電話（　）　－
県連理事 （学校顧問等） 認　証	（役職）[○で囲む]　（氏名） 1．県連理事　3．学校顧問　㊞ 2．支部長　4．その他（　）

審査料		取扱者印
年会費		
入会金		
合　計		

（注）・虚偽の記載があった場合には無効とする。
・弐段受審からは，現段位認許後満５ヶ月以上経過しなければ受審できない。
・弓歴，受講歴，役員歴は読みやすく簡潔に記入のこと。
・弓道修練に休会の期間があれば，その旨記入のこと。
・受審者本人が高校生以下の場合には，保護者の認証を必要とする。
・県連理事や学校顧問等の認証が無い審査申込書は受理しない。
・大学生以下で部活動をしていない場合の所属名は、各支部(市町村・会)名とする。
・個人情報は審査および全弓連審査管理システムによる会員管理の範囲内で取り扱います。

R1.5.23 作成

（　立順　）